



議会だより

北栄

北栄町議会
44
平成29年5月

「桜の花も、おめでとう」

なかよく大栄小学校に登校

道の駅北条公園 2

注目事業はこれだ 4

高校生議会 8

町政 ここを問う 10

アポなしインタビュー 26



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



質疑あれこれ

3月
定例議会

道の駅北条構想に賛否

大型商業施設の進出を前提

3月定例議会を、3月2日から21日までの20日間、開いた。平成29年度当初予算12件や条例17件、その他3件、補正予算10件、議員発議1件、陳情審査2件（7ページに掲載）を審議。採決では、一般会計当初予算で「道の駅北条公園の再整備構想は、財政運営を危うくする」などとして賛否が分かれたが、その他の議案とともに原案どおり可決した。

実質 前年度を上回る

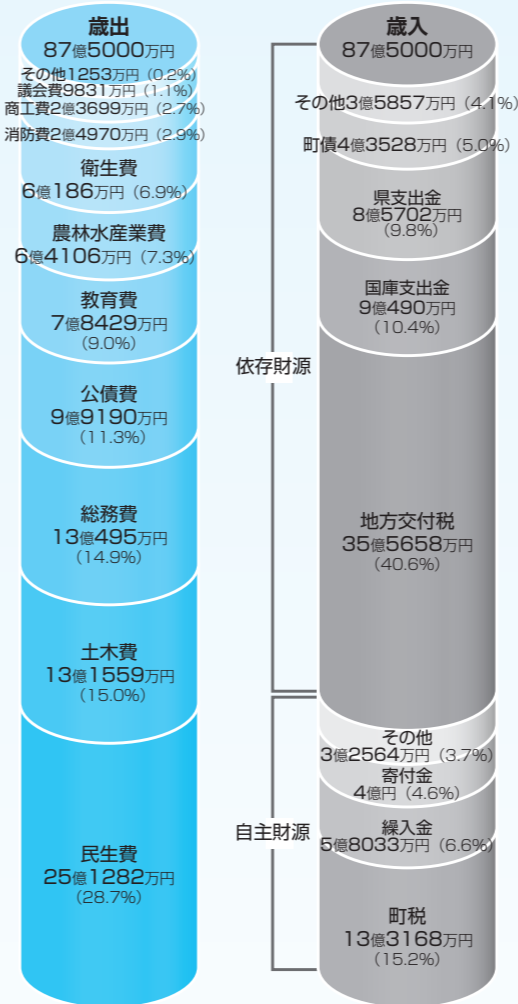
一般会計当初予算は、総額87億5000万円を計上。前年度より2億7600万円の減額ですが、前年度の震災復興予算の未執行2万円、ふるさと納税寄附の6億4106万円などです。

繰越額と合わせれば、実質的には前年度当初予算を上回っています。

町財政に悪影響の懸念

歳入では、震災復興等を盛込んだ商工費が前年度比46割増の2億3699万円、農林水産業費が13割増の6億4106万円などです。

平成29年度一般会計予算



反対の主な理由は、今後、多額の財源が投入され、町財政に悪影響を及ぼす懸念があるというものでしたが、一方で町全体の活性化のために必要な施策であるとの意見もあり、結局、採決の結果、予算案は賛成多数で可決しました。

一般会計予算

被災者への減免

問 長谷川 昭二

①被災者の町税や保育料等の減免は、予算に反映されているか。
②一部損壊被害者には減免規定が適用されない。適用すべきではないか。

答 大庭税務課長

①町民税、固定資産税、国保税及び介護保険料は、平成28年度のみ減免適用し、平成29年度の予算には反映していない。
保育料は、町民税が減免されれば、平成28年度は減免対象となる。

交際費増額の理由

問 前田 栄治

①町長交際費が、50万円増額された。なぜか。
②交際費の公表内容に行先と土産の中身の掲載は。

答 手嶋総務課長

①昨年までは、視察等のお土産代は他科目(需用費)から支出していたので、今後は交際費で支出するため。さらに、今年度は震災等でお世話になった自治体への御礼訪問を予定しており、増額したもので。
②他の自治体を参考にしながら、適切に対応したい。

北条庁舎の呼称

問 田中 精一

7月以降「北条庁舎」は使用しないが、北条支所と間違われぬような呼称を



道路上に倒壊した建物

放置ストーブ

問 宮本 幸美

北条庁舎のペレットストーブは稼動していない。故障で放置してあるのか。環境に資するとして設置したのだから、稼動させたい。

答 手嶋総務課長

旧北条庁舎と考えているが、再度、検討してみたい。



故障中のペレットストーブ(北条庁舎ロビー)

産前・産後サポート

問 森本 真理子

「ネウボラ事業」での産前・産後サポートは、複数回の派遣は可能か。(ネウボラ事業は4ページ参照)

答 手嶋産業振興課長

国道9号の高規格化整備に伴い、本地域が通過点とならないよう、道の駅一帯をリニューアルし賑わい創出を目指す構想づくりに着手したい。詳細等は、その後、検討したい。

町財政への影響

問 山下 昭夫

道の駅北条公園の再整備構想では、大型商業施設計

答 磯江教育総務課長

「派遣」は有料であり、要望があれば可能である。

賛否あり

反対討論 長谷川 昭二

新年度予算は、「道の駅北条公園の一体型登録に伴う再整備」のための調査委託費が盛り込まれ、将来の財政悪化を招く恐れがある。

さらに保育士の雇用待遇の格差解消、学校給食の民間委託から直接運営への移管、同和対策関連事業の終了を求め、本予算に反対する。

反対討論 阪本 和俊

北条ドリーム農場は、30㏊の規模で経営が成り立つかどうかの確認のないままに、本予算でさらなる規模拡大を目指している。事業成功の確率は極めて低く、将来、町民に大きなツケが回ってくるため、反対である。

賛成討論 浜本 武代

本予算は、震災対策費が盛り込まれ、一刻も早い復旧復興を切望する。「道の駅北条公園」の再整備に向けた調査費や7月開設の北条支所に地域づくり担当を配置することで、北条地区の活性化に大いに期待する。

子育て支援事業の充実、小中学校の普通教室にエアコン設置のための設計費など積極的に取り組む姿勢は、評価できる。

賛成議員

浜本・田中・池田・山下
前田・森本・宮本・町田
齊尾・油本・飯田・津川



もっと
住みよい
まちに

注目事業はこれだ

平成29年度一般会計予算に盛り込まれた事業を取り上げました。



産地の活力アップ 1億4074万円

- 低コストハウス
- LED電照灯 597個
- イチゴ高設栽培ベンチ 11棟など



観光振興 8252万円

- レークサイド大栄に遊具新設、G・Gコース拡幅
- 蜘蛛ヶ家山菜の里に擬木テーブルとベンチなど
- 北条オートキャンプ場とお台場公園のトイレ洋式化



担い手育成支援 4361万円

- 新規就農者の早期経営安定1人
- 45歳未満の新規就農者へ支援20人
- 後継者の親元就農を支援11人ほか



B & G 海洋センタープール改修 9221万円

築約30年が経過し老朽化が進んでいるため、大規模改修を実施。



道の駅北条公園リニューアル構想の設計委託 200万円

- 道の駅北条公園の一体型登録に伴う再整備計画を策定
- 道の駅北条砂丘公園センターの全面移転 (B区)
 - オートキャンプ場の再整備 (C区)
 - 大型商業施設の進出 (A区)



町長・町議会議員選挙 1134万円

10月任期満了による「ダブル選」を実施
議員定数は現行の15人



北条支所管理 349万円

7月1日から現北条健康福祉センター内に設置
北条地区の各種健康診査等は従来どおり
同施設で実施



由良宿団地の建替 2億2765万円

第2期分 3階建て (24戸)、既存住戸の解体撤去 (4棟)



子育て支援 2479万円

- 在宅育児支援事業
家庭でこどもを保育している世帯に現金を給付
月額3万円/人×16か月 (育児休業給付の受給者は対象外)
- ネウボラ事業 (※フィンランド語でアドバイスする場所)
妊娠期から子育て期に対応する総合的相談
支援と各種支援サービスへつなぐワン
ストップ拠点「ネウボラ」を設置

質疑あれこれ

一般会計補正予算(第13号)

震災の廃棄物処理

問 前田 栄治
瓦や壁土の処分場を当初の三重県から愛媛県に変更した理由は。

答 倉光住民生活課長
三重県では、受入に時間がかかると判断し、愛媛県に切替えた。結果的に処分費が安く、減額補正となった。

町営住宅の建設

問 田中 精一
由良宿団地建設に伴う上水道管移転補償金の予算残が、603万円減額補正されている。執行額はいくらか。最初の予算が、過大見積りではなかったのか。

答 倉光住民生活課長
執行額は、約290万円である。この予算は第一期工事で急々に提案したため、補償費関係は多目の計上であった。今後は精査して提案したい。

年度末の備品購入

問 油本 朋也
北条小学校関係の予算で、40万円と57万円の備品購入費が計上されている。年度末での追加補正をした理由は。

答 磯江教育総務長
新学期に備え、納入に時間を要する物(机、椅子等)を計上した。

賛否あり

平成29年度特別会計予算

- ① 国民健康保険
- ② 介護保険
- ③ 後期高齢者医療

反対討論 長谷川 昭二

① 国保税の負担軽減のための一般会計からの繰入(赤字部分)は、4100万円程度しか見込まれていない。所得低迷の中、耐え難い負担であり、いっそうの軽減が必要である。さらに医療受給権を奪う「被保険者証」の取上げが行われていることに反対する。

② 介護保険制度は計画見直しの際、保険料が引上げ、サービスは引下げられた。要支援の介護保険外で必要なサービスを受けられなくなった。国の制度改悪に反対する。

③ 高齢者を差別し、際限のない負担を押し付け、平成29年度からは保険料の軽減措置を縮小する予算案に反対する。

賛成討論 斉尾 智弘

① 平成29年度予算は、平成30年度の国民健康保険事業の県一本化への移行準備、医療費を抑制するためのジェネリック医薬品への取り組みなどが盛り込まれており、評価できる。

② 新規として「認知症初期集中支援推進事業」や「認知症力フェ事業」など認知症対策の重要な取り組みが盛り込まれており、賛成である。

賛成議員

浜本・田中・池田・山下・前田
森本・宮本・町田・斉尾・阪本
油本・飯田・津川

その他の平成29年度特別会計予算7議案と水道会計予算は、全会一致で可決しました。



認知症カフェは第1・3金曜日の午後開設

議案の審議結果

議案名	審議結果	
議会議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例を廃止する条例の制定	全会一致 	
北条支所設置条例の制定		
課設置条例の一部改正及び町教育職員の給料の特例に関する条例の一部改正		
光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部改正		
防災行政無線連絡施設の設置及び管理に関する条例の一部改正		
個人情報保護条例の一部改正		
職員の育児休業等に関する条例の一部改正		
職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正		
税条例の一部改正		
税条例等の一部を改正する条例等の一部改正		
ふるさと北条寄附条例の一部改正		
特別医療費助成条例の一部改正		
介護保険条例の一部改正		
産業振興奨励条例の一部改正		
法定外公共物管理条例の一部改正		
町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正		
おためし住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正		
【議員発議】議会委員会条例の一部改正		
その他		全会一致
町道の路線の変更 (横良川北線ほか20路線)		
北条町と鳥取県との間の地方公共団体における情報通信技術の共同化に関する事務委託に関する規約を制定する協議		
工事請負契約の締結 (北条砂丘風力発電所電線路移転工事 5486万円)	賛成12で可決	
一般会計 (87億5000万円)	賛成13で可決	
国民健康保険特別会計 (22億7319万円)		
介護保険特別会計 (16億8049万円)		
後期高齢者医療特別会計 (1億5098万円)		
住宅新築資金等貸付特別会計 (346万円)		
下水道特別会計 (12億4245万円)		
農業集落排水特別会計 (1578万円)		
風力発電特別会計 (4億7446万円)		
栄財産区特別会計 (61万円)		
合併処理浄化槽特別会計 (655万円)		
大栄歴史文化学習館特別会計 (7038万円)		
水道会計 (4億5980万円)	全会一致 	
一般会計 (13号・14号・15号) (▲3億3528万円・2億5596万円・566万円)		
国民健康保険特別会計 (4号) (±0円)		
介護保険特別会計 (5号) (±0円)		
下水道特別会計 (8号) (▲2885万円)		
風力発電特別会計 (3号) (▲2136万円)		
栄財産区特別会計 (1号) (17万円)		
大栄歴史文化学習館特別会計 (3号) (471万円)		
水道会計 (6号) (収益的収入32万円、収益的支出10万円)		
平成28年度補正予算		全会一致
一般会計 (13号・14号・15号) (▲3億3528万円・2億5596万円・566万円)		
国民健康保険特別会計 (4号) (±0円)		
介護保険特別会計 (5号) (±0円)		
下水道特別会計 (8号) (▲2885万円)		
風力発電特別会計 (3号) (▲2136万円)		

請願・陳情の審査結果

請願・陳情件名	請願・陳情者名	採決	委員会の意見
「沖縄の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書」の採択を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	採 択 全会一致	沖縄の民意を真摯に受け止め、地方自治の本旨に基づき、住民自治と団体自治を柱とする地方自治を堅持することが必要であるため →政府・国会に意見書提出
テロ等組織犯罪準備罪(共謀罪)の創設に反対する請願	憲法改悪反対鳥取県共同センター 代表 鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁 (紹介:長谷川昭二議員)	採 択 賛成 9	国民の理解が得られるほど十分な議論が尽くされていないため →政府・国会に意見書提出

※詳しい内容等はHPに掲載しています。

賛否あり

テロ等組織犯罪準備罪(共謀罪)の創設に反対する請願

反対討論 斉尾 智弘

国際協力によるテロ対策は重要であり、国内法を整備し、テロからの脅威を現実的に回避する努力は必要である。今回の法案は2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けてテロの脅威を回避するための準備でもある。

本請願は、法案名とは異なる「共謀罪」というレッテルを貼り、世間を混乱させようとしているのではないかと思えない。採択に反対である。

賛成討論 長谷川 昭二

政府は「共謀罪」の名称をテロ等組織犯罪準備罪に変え、テロ対策のために「国際組織犯罪防止条約の批准に共謀罪が必要」としているが、日本弁護士会の見解は、すでに各種個別法で整備されており、新たな立法は不要としている。

憲法の基本的人権の擁護という理念から逸脱した「共謀罪」の創設に反対し、本請願に賛成する。

賛成議員

浜本・田中・池田
町田・阪本・油本
飯田・長谷川・津川



第3回 高校生議会

私たちの声を 聞いてください

今年も

おかの りく
岡野陸玖 (右)

問 海岸の清掃活動をイベント化しては。
答 「橋の日」清掃活動は既にイベント化している。参加してほしい。

うえは わたる
植波 航 (左)

問 全国獅子舞甲子園をやってはどうか。
答 高校が取り組まれるなら、町として支援したい。



ふくば ゆう
福庭 優 (右)

問 町報に若い人の考えを。
答 鳥取中央育英高校の情報発信コーナーを設けるので、協力してほしい。

まるやま あきら
丸山 晶 (左)

問 新キャラを作りコナンたちとPRを。
答 斬新な意見をいただき、検討したい。



よこぎたくや
横木琢也

問 自然やコナン好きの家族を呼び込め。
答 試みているが、住んでもらえない。



にしむら たろう
西村太郎 (左)

問 町の自然をPRし、移住者の増加を。
答 自然・農業体験を通じて移住者の増加を図りたい

わだ たかや
和田誉也 (右)

問 人が地域に残れるよう、施設や仕事を。
答 仕事場の創出など施策を展開している。

しみずしょうご
清水省吾 (右)

問 町内の丸いものをスイカのデザインに変えては。
答 スイカの街灯は観光PRの観点で検討へ。

やまねけいと
山根恵大 (中)

問 県中部産の和牛の県外PRを。
答 県や農協と協力し、知名度の向上へ。

あかさかともき
赤坂智輝 (左)

問 地元食材をもっと学校給食に。
答 町の給食は地産地消率が県で一番。

よしだ ごう
吉田 豪 (左)

問 避難所に小型移動式太陽光発電装置を。
答 災害時の機種選定の候補の一つに。

しおかわなおと
塩川直人 (中)

問 不法投棄対策に監視カメラを。
答 悪質な例にはカメラを設置したい。

たかしまゆうな
高嶋優奈 (右)

問 独居老人の共同住宅を病院の近くに。
答 考えていない。現行の制度の利用を。



やまもとかずあき
山本一彰 (右)

問 図書館の旧車庫の活用を。
答 観光客や町民の憩いの場になるよう検討。

おがわげんき
小川元気 (中)

問 全天候型屋内競技場を作っては。
答 相当の建設費が必要。現行の施設利用を。

ふくみかずき
福見一城 (左)

問 活性化のため遊び場を増やし観光客誘致も。
答 民間事業者の参入に期待するしかない。



自治会で避難所設置

運営費に助成を

町長 制度を拡充



田中 精一

田中

昨秋の震災で、避難者から「避難生活が長引き、慣れない場所での集団生活はストレスが溜まる。身近な場所で避難生活をした」との声があった。自治会が自主運営をする避難所に、町の運営費助成制度を創設してはどうか。



避難所となった大栄中武道館

町長

現在、自治会が設置・運営する「一時避難所」での町職員の対応には限界があるので、自治会等の自助・共助でお願いしたい。ただし食事や飲料水等の必要なもので費用が発生する場合は、助成ができるよう制度を拡充したい。

田中

平成27年度から運転免許証の自主返納者に、町独自の「タクシー助成制度」が適用されたが、自主返納はさほど進んでいないのでは。昨今、全国的に高齢者ドライバーによる重大事故が相次いで発生している。町内でも、高齢者ドライバーが加害者となる重大事故の可能性は、極めて高くなる予想される。自主返納の促進に向けた「次なる一手」を考えているか。

町長

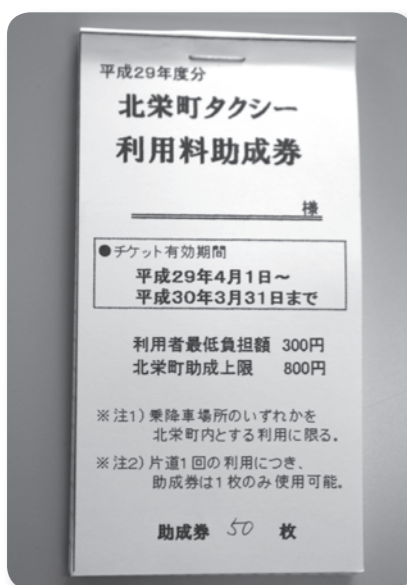
平成27年度から自主返納者にも町独自の「タクシー助成制度」の適用を実施したところ、自主返納が2倍となった。日ノ丸バスでは、運転経歴証明書発行から1年以内に定期券を購入する

運転免許証の自主返納

次なる一手は

町長 タクシー助成の拡充

場合、1割引も実施されている。県全体の取組みとして、JRや他の路線バス会社にも割引制度の導入を要望したい。次の一手として、「タクシー助成制度」の拡充や他自治体等の優良事例を参考に検討したい。



さらに自主返納が増えるか

町政

ここを問う

質問席

3月定例議会では11人の議員が26問の一般質問を行いました。

質問分野	質問事項	質問者	ページ
防災・生活	自治会が設置する避難所に助成を	田中精一	11
	高齢者等の運転免許証自主返納	飯田正征	12
	防災訓練	斉尾智弘	
行革・環境	コナン通りの無電柱化	飯田正征	13
	行政改革	阪本和俊	
政治・政策	環境にやさしい町	池田捷昭	14
	北条地区への企業進出	宮本幸美	15
	美術館誘致	森本真理子	
	町の発展	阪本和俊	16
国際交流のあり方	津川俊仁		
農業・観光	美術館誘致	阪本和俊	17
	教職員の駐車協力金	浜本武代	
	北栄ドリーム農場の取り組み	森本真理子	18
	農業のまちづくり	油本朋也	
健康・福祉	大雪の被害	浜本武代	19
	観光客の誘致	長谷川昭二	
	認知症の家族のつどい	斉尾智弘	20
	保険料の負担増	油本朋也	
教育・保育	検診でピロリ菌検査	斉尾智弘	21
	AEDの設置環境	長谷川昭二	
	臨時保育士の処遇改善	津川俊仁	22
	入学準備金	飯田正征	
差別解消	学校でのフッ化物洗口	津川俊仁	23
	医療的ケア児の受入れ	飯田正征	
	差別の解消	津川俊仁	
	部落差別の解消	飯田正征	

町政ここを問う

行政改革

先進事例の活用を

町長 参考に取り組みたい

飯田

飯田 全国の先進的な行政改革を活用しては。1 北海道北見市。住民票などの証明書類の申請方法を効率化。2 愛媛県松山市。下水道汚泥の処理過程で発生する可燃ガスを活用しての発電。3 福島県伊達市。「ムラ・ムリ」を徹底的になくし、良いものだけを造る「トヨタ生産方式」ですべての業務の洗い出し。4 大分県大分市・由布市。調達事務の共同化



大栄浄化センターの沈殿池

町長

町長 1 住民票、印鑑証明等の申請書類がすでに1枚に集約されているが、さらに効率化を図りたい。2 本町は汚泥量が少なく規模的に採算が取れないと断念。再生可能エネルギーは風力発電に取り組んでいる。3 整理整頓、清掃・清潔を徹底し、職場の無駄をなくしたい。4 共同化や共同調達できるものに積極的に取り組み、コスト削減に努めたい。

防災訓練

早急に見直しを

町長 社協と連携を密に

飯田

飯田 今回の鳥取県中部地震を受け、次のような課題を洗い出し早急に見直しを図るべき。1 避難情報の名称変更を町民へ周知徹底。2 現在の町の災害用備蓄物資で対応可能な実践的な避難所運営訓練の実施。3 防災訓練計画では「町社会福祉協議会と連携すること」とあるが実際は。4 車中泊者への対応。5 ボランティアの受け入れ計画の策定



北条ふれあい会館に設置された避難所

町長

町長 1 町報等での告知や、高齢者には機会を捉え説明したい。2 備蓄品の目標数は変えない。連携協定を締結する自治体同士で相互支援していく。3 やっていない。今後は町民参加でやりたい。4 社協との連携が不十分。今後は対応したい。5 エコノミークラス症候群対策のチラシを作成し配布したい。6 宿泊施設の紹介などの計画も必要だろう。

防災と景観

コナン通りの無電柱化

町長 県に意向を示した

斉尾

斉尾 昨年10月21日鳥取県中部地震が発生し多くの住民も被害にあわれた。当日県道にかかっていた電線が切れ、近所の住民が車の通行の支障とならないよう、手で電線を移動させていたと聞いた。昨年、電線の地下埋

設などの計画作成を国に義務付ける、無電柱化推進法が成立した。無電柱化は防災上大きな意義を持ち、景観の改善でもメリットが大きい。コナン通りは無電柱化する考えはあるか。

町長

町長 県内では県庁前や倉吉駅前などが無電柱化となっている。景観や防災の観点からも重要と考えるが、多額の費用と時間を要することになる。県が無電柱化の意向調査を行っており、コナン通りを示した。状況を見守りたい。



斉尾 智弘



景観を損ねる電柱・電線群

環境にやさしい町

中国に技術供与を

町長 環境省へ提言

阪本

阪本 太陽光発電の買い上げ単価が当初より半額近くに下落している。パネルを扱う会社の倒産が増大し、売電事業は「終えん」に向かったとの報道もある。中国ではPM2.5による死者が100万人とも言われ、日本にも有害物質が飛来す

る。海に流出する汚染物質で生態系への影響が懸念される。国に、中国へ技術供与するよう提唱すべきでは。

町長

町長 風力発電は地球環境に負荷をかけないクリーンエネルギーとして注目されている。毎年「風の町

づくり事業」として5千万を支出し、各自治会に防犯灯、太陽光の設備の設置など、消費の少ない地域社会の創出を目指して町民へ還元している。環境の取り組みは全国ネットワークを通じて、環境フォーラムを開催し、終了後に環境省に出向き採択を受けた提言を手渡しして、要請活動も行っている。



阪本 和俊



PM2.5などを毎日測定している一般環境測定局（倉吉保健所）

町の発展

トップとしての役割

町長 震災からの復興



宮本 幸美

宮本

町長は平成6年春

に議員に初当選、2期目中途の選挙で町長に当選した。合併後も初代町長として現在まで通算4期、町のトップとして活躍している。風力発電所の建設、自治基本条例の制定、湖南市と友好交流協定の締結など、トップとしての役割を果たしてきた。

昨年秋の地震、今年2度の大雪など災害が多く、今後も復興と町の発展を願いたい。

町長

町長として通算15年住



町長の執務室

昨年秋の地震、今年の大雪による被害は甚大。今年度は、震災からの復興をテーマに掲げて取り組む。



池田 捷昭

北条地区への企業進出

町で土地を確保するな

町長 公費投入は必要

池田

町財政が厳しい

中、北条道の駅周辺に公費で土地を確保し、プラントに貸借誘致すべきではない。地元の商業店舗をつぶすことになる。行政ではなく、民間同士の契約にすべきである。

進出予定事業者は、町との契約を希望している。道の駅との一体化整備を考えており、公費の投入は必要である。

町長

進出予定事業者は、

拠点である北条庁舎近くの田井地区に、商業施設の誘致を考えては。



大型商業施設の進出予定地（道の駅北条公園内）

美術館の誘致問題 確固たる信念見えない

町長 働きかけは行った

池田

議会特別委員会

県立美術館の誘致を決議した際、町長が先頭に立ち議会と共に行動すべきと申し上げた。しかし町長は、ひんしゆくを買ったと言われ動かない。

旧運転免許試験場跡地を、町の候補地としたのは綿密な調査の上での決断だったと思うが、確固たる信念で押し切る姿勢が見えなかった。それが、首長の取るべき姿勢だろうか。

町長

直接外向いでの行動は取っていないが、事あるごとに県議や他の市町村長へ働きかけは行ってきた。県の検討委員会には課長を出席させ、町の意見を申し上げてきた。

査の詳細な分析と考察をした上で、十分な議論を行っていただきたいと要望書を提出した。県教育委員会の判断は非常に残念であり、県議会の今後の議論を注視したい。



米花商店街横の広大な候補地

国際交流のあり方

アメリカに派遣を

町長 今後も台湾と交流

森本

若い時に外国に行

き、視野を広げ、国際感覚を身に着けることは大切である。将来の北条町を担う人材として役立つことが期待できると思う。

日南町ではアメリカのシアトルに小中学生10人を派遣している。

町長

台湾台中市と平成22年

から友好協定を締結し、青少年交流を中心とした交流を行っている。平成28年度は、小中学生24人を派遣し、平成29年度は5月に台中市から中学生

本町でもアメリカに派遣する考えはないか。

を受け入れる準備をしている。現地での交流をさらに充実させ、互いの文化を理解し合うよい機会にしたい。アメリカに限る必要はないと考えている。



森本 真理子



アメリカ研修の報告書

町政（こ）を問う（政治・政策）

町政（こ）を問う（政治・政策）

イチゴは評判が悪い

町長 おいしさを追求



規模拡大を続けるドリーム農場

阪本 イチゴ農家育成など、夢と希望のある農業プランを示しているが、単なる過剰投資ではないか。病害虫のハイスクを全く軽視している。

創生事業の補助金が目的の駆け込み的な規模拡大は、あまりにも軽率で危険。イチゴの評判も悪い。JAに任

せるべきでは。

町長 農場内で出荷基準、規格を定め、完熟での収穫による出荷を確認して販売している。

議員各位の試食では評価もよく、おいしいと感じた方がいた。これからも、おいしさを追求する。現経営体制を維持したい。



浜本 武代

浜本 ①農業のまちづくりを推進するため、農地集積の現状と今後の計画は。

②北条砂丘ぶどうを、次世代につなげる施策はあるか。

町長 ①水田では法人5経営体及び集落営農16組織で、水田の約43%が集積されている。畑地では新規就農者に対して、優良農地を紹介し所得目標に達することができるよう対応している。

担い手対策として生産部を法人化して組織強化を図ることや、第三者へ

教育委員長 ②町の特産品や産業などを学ぶための副読本を作成中である。それを活用して学習を深める。

農業のまちづくり 農地集積の状況と計画

町長 優良農地を紹介
農委長 計画的な集積を
教委長 副読本を利用して

の経営委員、農家が長く生産に携わっているよう提案している。

農業委員長

①農地集積は、平成28年時点で24・5割である。担い手への農地集積を計画的に行わなければならない。

教育委員長



阪本 和俊

美術館誘致

町長の怠慢

町長 様々な場面で活動

阪本 商工会や文化団体をはじめ、多くの町民に協力いただき活動してきた。県民アンケートの結果は真摯に受け止める。議会は西部地区の市町村を中心に要望のお願いに回った。

なぜ、町長が先頭に立って行動しなかったか疑問が残る。町長の怠慢で実現できなかったことは遺憾である。

町長 議会特別委員会の美術館誘致活動については大変感謝している。文化団体などへの誘致活動や美術館誘致をアピールするのぼり旗は、大変効果があったものと思われる。

直接的に向いていないが、様々な場での誘致活動はやってきた。県の進め方に対応するため、議論の場にも調書の提出等を行ってきた。怠慢にはあたらない。



美術館誘致をアピールするのぼり旗



津川 俊仁

津川 小中学校の教職員に対して、駐車料協力の金の要請が検討されている。

その根拠となる条例や規則はあるか。要請は適正なのか。

町長 街中にある敷地の狭い学校は、駐車場がなく、教職員が近くの駐車場を借りて、駐車料金を払っているところもある。納

付にあたっては、根拠となる条例などがないため「協力金」という名目で1か月あたり千円をいただく予定である。



教職員の駐車場（大栄中学校）

教職員の駐車協助力金 要請は適正か

町長 あくまで協助力金

認知症の家族のつどい

北条地区でも開催

町長 北条と大栄で交互に



浜本 武代

浜本

認知症は高齢になれば誰もがなりうる。「認知症の人と家族の集い」を毎月一回北条と大栄で交互に開催し、家族が心のゆとりを持てるようにしてはどうか。

「言動を正すより相手の世界を受け入れる」という演技の体験型講座を開催してはどうか。



生活支援サポーター養成講座

町長

家族の集いは、介護する家族の方向士が悩みを相談するなど、情報交換の場となっている。北条と大栄地区で交互に開催すれば、北条地区の方が参加しやすくなる。今後は、北条地区でも開催することを検討したい。

体験型講座は演技を通じて接し方などを学ぶものである。講座の開催を検討したい。

大雪の被害

実態と今後の対応

町長 再建を支援



森本 真理子

森本

1月23日から25日にかけての大雪の状況はどうか。援農隊の様子はどうかであったか。

2月10日から12日にかけての大雪の状況はどうか。

3 今後の取り組みは。

町長

1 パイプハウス9棟、ウズ9棟、33戸の農家に影響があった。畜産では木造畜舎5棟分。平成29年度産の大栄西瓜への影響が心配される。

援農隊は、町やJA職



雪の重みで倒壊したブドウの連棟ハウス

員、施工業者、農家等約110人で構成され、パイプの撤去をおこなった。

2 パイプハウス314棟、99戸の農家に影響があった。畜産では木造畜舎5棟分。特に北条砂丘ぶどうの連棟ハウスに甚大な被害があった。

3 1月、2月とも県と連携し、雪害園芸施設復旧対策事業で2分の1の助成をする。被災農家の再建の意向を聞きながら支援を検討している。



油本 朋也

油本

本町の観光客の誘致策について伺う。

1 航空機を利用した観光客の推移は。

2 「青山剛昌ふるさと館」の本年度の入館者数の見込みと総括、今後の展望は。

3 外国人観光客の、具体的な誘致策は。

4 関係機関と連携した新たな観光商品の造成、プロモーション活動

町長

1 格安航空の効果で韓国・香港の観光客が増加。

2 地震後も順調に回復。年間11万人も可能。

3 近隣の温泉や宿泊施設と連携し、周遊の可能性を探

観光客の誘致

観光振興の指針は

町長 町のブランド化を推進

動は。

5 近い将来、町の中心的役割を担う観光振興の指針は。

4 鳥取中部推進機構が作成する新たな観光商品を、旅行代理店へ売り込む。今年度は国内外で11回実施した。

5 町のブランド化を推進し、観光振興以外にも産業振興、移住・定住につなげたい。



台湾に向いての誘客活動

保険料の負担増

高齢者へ配慮を

町長 丁寧に対応する

長谷川

安倍内閣は、社会保障費の自然増を毎年5千億円程度に抑えるために、平成29年度は1400億円の削減を行う。

その中には、後期高齢者医療の低所得者への保険料軽減を縮小することや、高齢者の医療費や介護利用料の自己負担限度額の引き上

町長

所得割り額の軽減対象者のうち371人の軽減率が、5割から2割とな

る見込み。社会保険被扶養者で、軽減を受けている方のうち282人の方は現行の9割軽減が縮小され、負担増となる見込み。見直しにより保険料の負担が増え、納付が困難となる者の相談等には、丁寧に対応していく。



長谷川 昭二

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限平成28年 7月31日	
被保険者番号	1 2 3 4 5 6 7 8
住所	〇〇市〇〇町〇〇番地
姓	見本
氏名	広城 花子
性別	女
生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
資格取得年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
発給年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
交付年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
一部負担金の割合	●割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	3 9 3 1 〇 〇 〇 〇
	鳥取県後期高齢者医療広域連合 印

県広域連合発行の保険証

町政（こ）を問う（健康・福祉）

町政（こ）を問う（農業・観光）

臨時保育士の処遇改善

賃金を月給制に

町長 社会情勢をみながら

教委長 今は考えていない

齊尾 全国的に保育士確保のために処遇改善が検討されている。本町では、平成28年4月現在認定こども園の職員112人中、臨時職員は66人で半数以上を占めている。

その年収は年間244日勤務で約180万円から200万円である。年末年始ともなると勤務日も少なく、大変だと聞いている。臨時保育士の日給月給制を月給制とされたい。



園庭で自然観察

町長 平成27年に日給8200円に改定したので考えていないが、今後は社会情勢をみながら額を決めていく必要があると考えている。

教育委員長 現時点での処遇改善は考えていない。

受診率向上

検診でピロリ菌検査

町長 胃カメラ検診で

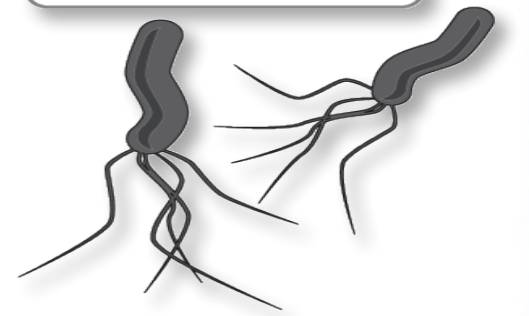


齊尾 智弘

齊尾 胃がんの98%は胃に住み着いているピロリ菌によって発症することが、明らかになっている。

集団特定検診時にピロリ菌の検査を導入し、胃がん検診の受診率向上を図るべき。

ピロリ菌



あなたの胃の中にも

町長 ピロリ菌検査を実施している自治体に状況を聞いたところ、胃カメラを受ける人は増えたが胃がん検診の受診率には結び付いていない。

がんの早期発見のため胃カメラ検診を勧め、ピロリ菌に感染している疑いのある人には除菌を呼びかけ、予防、早期発見に努める。

町政（こ）を問う（健康・福祉）

AEDの設置環境 24時間使えるように

町長 コンビニに設置を

油本 町内のAED設置状況は、私が前回質問した平成26年6月より6台増え現在は33台になっている。しかし、ほとんどの施設の開館時間は平日の8時から17時頃までであり、夜間・休日は使用できないのが実情である。

緊急時に対応するため毎日かつ24時間、機

器の使用ができるよう各自治会やコンビニエンスストアなどに設置してほしい。

町長 本町では救命率の向上のためAEDの登録制度を設けており、29か所の公共施設と、8か所の民

間の登録施設に機器を設置しているが、24時間使用可能な施設は現在、東園のあずま園しかない。夜間・休日の対応に向けて、24時間使用可能な介護保険施設には登録を働きかけ、コンビニには設置をお願いしたい。自治会には現実的には無理である。



油本 朋也



いつでも使えるように

入学準備金

支給は入学前に

町長 改善を指示

教委長 平成30年から

長谷川 就学援助の入学準備金の支給は、7月から8月となっている。そのため、入学準備の時期に間に合わない。生活困窮世帯にとって入学準備のための費用は大きな負担となる。

立て替えをしなくて

済むように、入学前の2月あるいは3月に支給することが求められている。

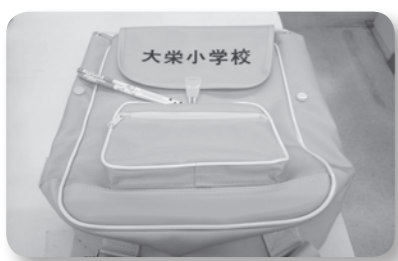
町長 要保護に準ずる方の入学準備金の就学援助金は、毎年7月に支給して

いたが、改善を指示した。

教育委員長 平成30年度の入学準備金から、平成30年3月支給に変更する。



長谷川 昭二



学用品の購入に

町政（こ）を問う（教育・保育）

取り組みと成果

町長 広報で説明と周知

教委長 研修会で教育と啓発

津川 ① 障害者差別解消法における「合理的配慮」について、これまでの取り組みは。

② ヘイトスピーチは許さないとするメッセージの発信と啓発が必要だと思いが、現状と取り組みは。

③ 部落差別解消に向けて今後どのように取り組むのか。

津川

① 障害者差別解消

町長

① 障がいのある人から

何らかの配慮を求める意思の表明があった時に、負担になりすぎない範囲で対応する。広報で対応している。

② 町広報への掲載や会議を活用して周知。

③ 部落差別解消のための相談、教育や啓発などの施策を行う。

教育委員長

② 研修会、講演会で取り上げている。

③ 部落解放月間や人権週間の中で、教育、啓発に取り組んでいる。



津川 俊仁

学校でのフッ化物洗口導入するのか

教委長 学校保健委員会で検討

津川

小中学校でフッ化

物洗口を実施することについて、議論は進んだのか。教育委員会で議論の経過と保護者への対応、平成29年度の小中学校での実施はどうか。

教育委員長

フッ化物洗口が有効だとする歯科医師の意見と反対の立場の教職員組合の意見がある。

それをもとに、学校ごとの保護者や学校医などで組織する「学校保健委員会」の意見を伺ってから、教育委員会としての結論を出したい。



虫歯の治療中

町政ここを問う (教育・保育)

受入れ体制の充実を

教委長 申し込みあれば検討

飯田

たん吸入や栄養剤

注入などの医療的ケアが必要な子どもたちがいる。

昨年6月の児童福祉法改正で、自治体に医療的ケア児支援強化の努力義務が課せられたが、本町の受入れの実態はあるか。

教育委員長

厚生労働省は医療的ケア児の保育ニーズを踏まえ対応するよう自治体へ通知。看護師を雇う費用の半分を国が負担としている。本町も受け入れ体制の充実を図るべきである。

本町では受け入れの実績はない。看護師を配置していないので、受け入れ体制も整っていない。



飯田 正征

申し込みがあれば、子どもの状態や医師の意見などを総合的に検討し、安全が担保され受け入れ可能と判断した場合は、看護師を雇用するという流れで対応したい。

部落差別の解消

今の体制で十分か

教委長 関係機関と連携し対応

飯田

部落差別に関する

初めての法律「部落差別解消推進法」が成立した。

国や自治体の責務として相談体制の充実や、教育・啓発・実態調査の実施が明記されたが、本町では人権相談員をなくした経緯もある。

教育委員長

相談件数が少なく人権相談員を廃止したが、生涯学習課人権推進室や「ほくほくプラザ」で相談を受けるとともに、人権擁護委員や法務局・県人権局が設置する人権相談窓口等と連携して対応する。

教育・啓発は、昨年度に隣保館・児童館を「ほくほくプラザ」に集約し、人権啓発・教育の発信拠点として取り組みを充実させている。

現在の組織体制で取り組みが十分できると考えているか。



人権バンド「しんゆう」によるトーク&コンサートで研修会



人権啓発・教育の発信拠点

町政ここを問う (差別解消)

議会報告会

1月27日に中央公民館で、1月28日に大栄農村環境改善センターで、議会の審議結果や活動を報告し、町民のみなさんと意見交換しました。

伺った要望に対する町の回答は、以下のとおりです。

中サイズのゴミ袋
問 中サイズのゴミ袋は、いづから販売するのか。
答 3月1日から、販売予定である。役場窓口でも販売する。

音声告知器
問 音声告知器の新設を、無料にできないか。
答 告知器は各世帯に1台無償で貸与している。町放送は聞けるが、自治会放送を利用する場合は、別途に有線の引込工事が必要で、5万円程度の負担をお願いしたい。

中央公民館のエアコン
問 中央公民館講堂のエアコンは音かうるさく、温度調整もできず不便である。改善されたい。
答 「騒音」は早急に点検調整したい。「温度調節」は起動スイッチの入切操作でお願いしたい。現機具は耐用年数も経過しており、更新を検討したい。

道の駅トイレ
問 道の駅大栄のトイレの洋式便座を「暖房式」にできないか。
答 当該トイレの設置者は、国土交通省であり、早急に要望したい。

人権を学ぶ会
問 北栄町は、部落差別をはじめマイノリティー（少数者）に対する偏見が、強いと思う。「人権を学ぶ会」を充実し、あらゆる差別解消を推進してほしい。
答 人権問題の多くは、多数者の少数者に対する偏見や無知などが生ずるものであり、立場が違えば、差別者から被差別者になることもある。人権を学ぶ会では、様々な人権問題を取り上げて、正しい知識や理解を深めることにより差別や偏見のない町づくりを推進したい。

子ども学級
問 中央公民館大栄分館で運営の「子ども学級」は、受入人数が増加し、部屋面積が

基準に適合していないのではないか。
答 現在の部屋での基準人員では最大73人の受入が可能だが、73人を超えたことはない。基準を超える利用がある場合は、他の部屋も使用したい。

路肩の除草
問 讃岐木材付近の高架下の路肩の雑草を、除草されたい。
答 安全上支障があるようであれば、その都度除草を行う。

コナン駅の除雪
問 コナン駅周辺の除雪がしなくて、特に観光客が困っていた。今後の対応は。
答 町の除雪は、予め指定した生活道路を最優先に行い、その後に公共駐車場等の順番で行う。今後は大雪に限り、コナン駅駐車場の除雪も行いたい。歩道等の除雪は、今後も地域やボランティアで対応していただきたい。



一般会議を開催しました

町政全般にわたる諸課題について、議員と団体等が自由に意見を交換しました。

会員増加に協力を

議員
 町内の身体障害者手帳の保持者は611人いるが、本協会の会員は、年々減少し、平成27年は73人である。会員数の減少する原因は、地区理事の受け手がなく、その地区の対象者の把握ができないことにある。
 本協会独自で勧誘チラシを作製・配布したが、有力情報は得られず効果はなかった。議員から口こみ情報をいただきたい。さらに議会から役場担当課に情報提供を働きかけていただきたい。

その他の意見

議員
 ・役場は、身障者に関する重要な法改正があれば、チラシや通知文書だけでは理解できないので、納得いくまで説明してほしい。
 ・役場は、身障者手帳更新時に本協会の事を説明してほしい。
 ・役場窓口で身分証明として、運転免許証の提示を求められるが、免許証のない者が多い。配慮してほしい。
 ・運転のできない身障者のための家族の車の自動車税は、減免措置がされているが、最近、更新手続きが煩雑になった。変更がない場合は、従来どおり簡素にできないか。



集合店舗の継続的支援

議員
 商工会は利益を求めない団体なので、固定資産税や土地使用料の減免をお願いしたい。



中小企業・小規模企業振興条例

議員
 法的にサポートが不十分な小規模・零細企業を支えることができる、この町の実情に合った条例の制定を求める。

議員
 実態のあるものにするため、商工会で思い切って素案を作成し、具体的にどういう内容の条文にするのか検討してほしい。

企業の実情に合った支援

議員
 企業が設備投資を行う場合、補助金や助成制度等は、企業の実情に合った積極的支援ができるよう条例の見直しをしてほしい。

議員
 本町の実態に即した制度となるよう調査、研究していきたい。

県立美術館の誘致

議員
 行政と議会が一致して北栄町への誘致活動を展開してほしい。

議員
 今後も特別委員会とともに誘致活動を展開していく。

「議会だより」に対する意見

議員
 議会だより39号の商工会の関する内容で、一部事実と異なる記載があった。

議員
 今後は発行について十分注意する。

北栄町身体障がい者福祉協会
 9月30日 社会福祉センター
 福祉協会会員6人

北栄町商工会
 10月3日 商工会館
 商工会会員13人

3/18 「コナンの家」
米花商店街

インタビュー項目

- 1 北栄町の情報をどこで知ったか
- 2 どこから、誰と、何回目か
- 3 米花商店街の印象は
- 4 北栄町の印象は
- 5 町に望むことは



安西 嘉亮さん (米子市)

- 1 新聞
- 2 米子から家族で
- 3 マンガと似てる
- 4 コナンの町
- 5 顔はめパネルを増やしてね。顔はめが大好きなので。

北垣 栄子さん (島根県)

- 1 コナンのホームページ
- 2 家族と、初めて
- 3 にぎやか
- 4 スイカ、農業
- 5 コナン通りに休憩所を



突撃! 第7弾!!
アポなし インタビュー

～次代を担う子どもたち～

3/17 北条・大栄
小学校卒業式

インタビュー項目

- 1 学校生活の思い出は
- 2 中学校で頑張りたいことは
- 3 町に望むことは
- 4 家族に一言



天野 瑠奈さん (琴浦町)・小原 瑛花さん (大島)

- 1 学校(鳥取中央育英高)
- 2 友達同士で、初めて
- 3 かわいい、オシャレ
- 4 やさしい
- 5 お店をふやしてほしい



浦野 麻理奈さん (長野県) = 左

- 1 新聞やテレビ
- 2 京都から、名古屋のコナンフレンズと2人で、20回くらい♥
- 3 清潔感がある。ポアロの看板が原作そっくり。
- 4 時間がゆっくり流れている
- 5 コナンを誇りに思えるような町にしてほしい

大栄小

山下 舞子さん (亀谷)

- 1 毎日学校に通えたこと。育成会の陸上がんばった。
- 2 部活と勉強
- 3 みんなが笑顔で過ごせる町に。地震から復興して、もとの北栄町になってほしい。
- 4 いつもありがとうございます



北条小

徳田 知蓮さん (駅前)

- 1 修学旅行
- 2 勉強と部活
- 3 色々なアニメと一緒にしたまちづくり
- 4 今までありがとう



大栄小



竹歳 大輝さん (由良宿1区)

- 1 学習発表会の「いのちのうた」を歌ったとき、感謝の気持ち、生きてこられた大切さを伝えることができてよかった。
- 2 陸上
- 3 明るくて、観光客がうれしくなる町になればいいと思う。
- 4 僕を生んでくれてありがとう

北条小



門脇 大晟さん (東新田場) = 右から2人目

- 1 修学旅行
- 2 サッカー
- 3 良いまちに
- 4 12年間ありがとう

岩垣 朱磨さん (北条島) = 左から2人目

- 1 学習発表会
- 2 バドミントン
- 3 交通が便利になること
- 4 今までありがとう

追跡 あの質問はどうなった?

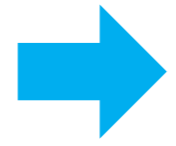
【平成28年9月定例会】
Q. 大栄中テニスコートの全面改修
問 【田中議員】
4面のうち3面は荒地状態。さらに水はけが悪く、部活動に支障をきたしている。速やかに全面改修されたい。

答 【松本町長】
状況は承知している。まずは教育委員会の議論を待ちたい。
答 【福光教委長】
部活動のためにも、常に整備されたコートは必要であり、早急に対策を検討したい。

A. 平成29年3月改修工事が完了



工事前



工事後

なかよし 兄弟姉妹



塚本 さき 咲希さん 6歳 (右)
塚本 ゆう 優さん 4歳 (左)
(大谷)

咲希は大谷子ども園を卒園し、4月から大栄小学校に入学します。今、ビーズでプレスレットやネックレスを作るのに夢中です。3月に弟も誕生し3人兄弟になりました。2人とも女らしく、優しいひとになってほしいです。イケメンで、イケメンのおとうさんのコメントでした。



山根 しんすけ 俊介くん 小6 (右)
山根 ひろき 浩樹くん 小4 (左)
山根 ゆい 結衣ちゃん 1歳9か月 (米里)

俊介と浩樹は暇があれば、サッカーや野球などをして遊んでいます。勉強する時はお互い競ってやっています。学校の教科では2人とも算数が得意です。
結衣はいつも笑顔で、我が家のムードメーカーです。お兄ちゃんたちが大好きで、休日は一緒に遊びます。これからも兄妹で仲良く過ごしてほしいです。



知っとななる? こんな北栄

旧大栄町農協本所 (由良宿1区)



昭和37年7月2日、大誠・栄・由良の3農協が合併し「大栄町農業協同組合」が誕生した。
本所事務所として、昭和41年7月、由良駅前新築落成し、現在はJA鳥取中央大栄支所として営業を続けている。鉄骨一部3階建、総工費3800万円を投じて、農業の拠点として建設された。築51年の老朽化に加え、中部地震で被災したため解体撤去が決まった。また一つ「昭和の遺産」が、姿を消すこととなった。

くもが いやま 蜘蛛ヶ家山「山菜の里」(曲)



蜘蛛ヶ家山頂(177^m)に平成7年3月完成。山菜ゾーン、木の実ゾーン、花木ゾーン、森林浴ゾーンからなる風光明媚な施設。敷地約89,000㎡、総事業費3億円をかけた多目的に利用できる特色ある施設。今年は新たにイスやテーブルが設置される。素晴らしい眺望を多くの皆さんに楽しんでほしい。

発行責任者 議長 井上信一郎
編集 広報広聴常任委員会
委員長 田中 精一
副委員長 油本 朋也
山下 昭夫
森本真理子
宮本 幸美
斉尾 智弘

3月議会で来年度の事業計画が提案された。ドリーム農場の規模拡大、大型店舗出店を想定した北条道の駅一体開発計画、蜘蛛ヶ家山の空の食卓整備などの目玉事業も多かった。質疑もあったが大きな議論もなく執行部案が原案どおり可決された。町民の意思が反映されたか、議員の議決責任が問われる。
ゲートは「あらゆる反対派は、ただ否定するだけである。しかし元来否定はマイナスでしかない。本当に仕事をする人間は、決して他を責めたり叱ったりしてはならぬ。」と言い残している。ともかく一歩でも前進することが大切だ。
(完)

編集後記